

2024 年 7 月 13 日

「アマチュア無線の魅力向上アイデア」提案書

1. 提案者
 - ・氏名：
 - ・年齢：
 - ・コールサイン：
 - ・連絡先 住 所：
 - メール：
2. 提案カテゴリー
 - B アマチュア無線を知らない若者に興味を抱かせ資格取得を動機づけるアイデア
3. アイディア名：
 - 科学技術に興味があるが、アマチュア無線を知らない若者が参加する大会等に協賛し、アマチュア無線の PR をする
4. アイディアの概要：
 - ロボットやプログラミング等を含む科学技術に興味がある人であっても、アマチュア無線は知られていません。ここでは、そのような科学や技術に興味を持つ人にアマチュア無線に興味をもって貰うため、自由研究、科学研究、発明工作、ロボット、プログラミング等の大会等に協賛し、アマチュア無線特別賞や冠賞を贈るアイデアを提案します。

5. 詳細説明：

＜はじめに、科学館における経験から＞

私の息子はパソコンやロボットといった技術的な事に興味があることから、昨年末、地元の科学館で開催されたロボカップジュニアの講座を受講しました。この講座を受講した多くの小中学生がロボット製作やロボットのプログラミングに熱中し、完成したロボットを使った大会では、受講者の小中学生だけでなく、家族も一緒にになって応援をし、大変人気があることを知りました。しかし、参加者でアマチュア無線を知っていそうな受講者は見かけませんでした。

また、その時に科学館職員と話をする機会があり、ロボット等の講座だけでなく、アマチュア無線の講座も開設して欲しいと要望を行いました。科学館からは、アマチュア無線の免許をもっている職員はおらず、アマチュア無線のことを知っている職員もいないと断りの上、職員内でアマチュア無線の話をしたが、携帯電話があるので、わざわざアマチュア無線に取り組むまでもないのではという意見もあったと話がありました。

＜アマチュア無線と科学技術＞

無線技術の創成期からアマチュア無線の先駆者達は電子部品を利用して無線通信機器を自作し、手作りアンテナを使用して交信し、電波の飛び方などを研究してきました。そしてアマチュア無線家達は、電波のいろいろな伝わり方を極め、より遠隔地へ電波を飛ばして交信するために、電離層による短波帯による遠距離交信だけでなく、人工衛星を使った衛星通信、地球を回る月をつかった月面反射通信などにも取り組んできました。また近年のコンピュータ時代を反映して、デジタル通信、画像通信といったデータ通信も盛んです。アマチュア無線から無線通信をはじめとする科学に興味を持ち、アマチュア無線をゆりかごに、大人になってから科学者・技術者として活躍する方も多く見えます。

このようにアマチュア無線は、広範囲にわたる科学技術の集合体からなり、アマチュア無線に取り組むことは多方面の科学体験の場として相応しいものであると考えています。しかし、ロボットやプログラミングを含む科学技術に興味がある人や科学館職員であっても、アマチュア無線の知名度は高くありません。その理由は、科学館で聞いたように、アマチュア無線を知らない人にとっては、「アマチュア無線＝交信」というイメージが大きく、交信であれば、携帯電話で用が足りると連想されているからではと考えます。残念なことにアマチュア無線をゆりかごに、多くの科学的、技術的な活動へ繋がることが知られていないことに気が付きました。

＜今回提案するアイデア＞

既にアマチュア無線を楽しんでいる人が参加できる、ハムフェア自作品コンテストが毎年開催されています。しかし、アマチュア無線を知っている人は、この自作品コンテストを知っている可能性は高いですが、アマチュア無線を知らない人は、このような自作品コンテストが開催されていることさえ知りません。

アマチュア無線を知っている人を対象に大会やコンテストをするのではなく、科学技術に興味があるが、アマチュア無線を知らない人を対象にこのような大会やコンテストを開催できれば、アマチュア無線に興味を持ってもらえるよい機会になると考えました。特にロボットやプログラミングに興味のある若者は、無線技術に親和性を持っていると思われます。しかし、ロボットやプログラミングに興味があっても、アマチュア無線を知らない人にアマチュア無線を題材とした大会やコンテス

トに参加してもらうのは、鶏が先か、卵が先かの関係のように困難です。

そこで科学技術に興味があるが、アマチュア無線を知らない人向けに、ロボットやプログラミングの分野でもアマチュア無線は関係することを知ってもらうため、そして小中高校生には、夏休みの発明工作、自由研究にもアマチュア無線が応用できることを PR するためのアイデアとして、提案図のように既にある科学、発明、ロボット、プログラミング等の大会に協賛し、アマチュア無線を PR することを提案します。

提案図

青少年を対象とした自由研究、科学研究、発明工作、ロボット、プログラミング等の大会等（表１）に協賛し、出場者の中でアマチュア無線に関係するもので優秀な成績を収めたものに、アマチュア無線特別賞や冠賞を贈る。



アマチュア無線に関係するものとしては、アマチュア無線を使用したものだけでなく、アマチュア無線に応用可能な発明、技術、プログラム等も含めた広範囲のものを対象とし、いろいろな分野でアマチュア無線の技術が役にたつことのPRへ繋げる。



副賞として、アマチュア無線の免許を持っている受賞者には無線機を贈呈したり、持っていない受賞者には、アマチュア無線関係のイベントへ招聘をしたりして、アマチュア無線に興味を持ってもらう。

表１ 青少年を対象とした科学、発明、ロボット、プログラミング等の大会の例

- ・ 日本学生科学賞（日本学生科学賞事務局）
- ・ 全日本学生児童発明くふう展（発明協会）
- ・ ロボカップジュニア・ジャパンオープン
- ・ 全国小中学生プログラミング大会（全国情報技術教育研究会）
- ・ 全国高等学校プログラミング大会（全国情報技術教育研究会）
- ・ 衛星設計コンテスト（衛星設計コンテスト事務局）